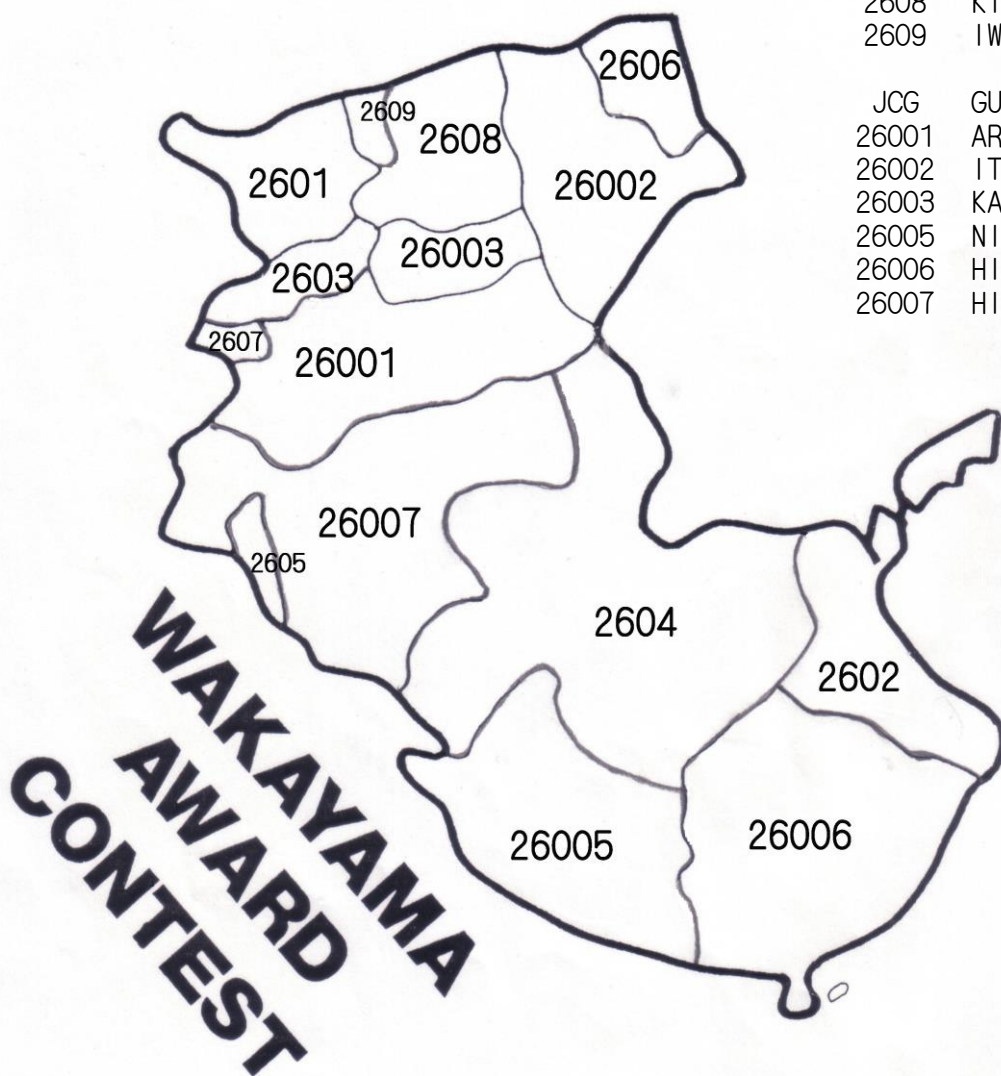


和歌山県支部報

2009. 2

JCC	CITY
2601	WAKAYAMA
2602	SHINGU
2603	KAINAN
2604	TANABE
2605	GOBOU
2606	HASIMOTO
2607	ARIDA
2608	KINOKAWA
2609	IWADE

JCG	GUN
26001	ARIDA
26002	ITO
26003	KAI SOU
26005	NISIMURO
26006	HIGASIMURO
26007	HIDAKA



支部報告・ハムの集いのご案内

J A R L 和歌山県支部

日 時 平成 2 1 年 2 月 8 日 (日)

1 0 : 0 0 ハムの集い 1 3 : 0 0 支部大会

場 所 東部コミュニティーセンター 2 F

和歌山市寺内 665 番地

平成 20 年度 J A R L 和歌山県支部大会

- (1) 開会の辞
- (2) 支部長挨拶
- (3) 来賓挨拶
- (4) 評議員現状報告
- (5) 平成 19 年度行事報告・同決算報告
- (6) 平成 20 年度中間報告・同決算報告
- (7) 平成 21 年度行事計画・同予算説明
- (8) 監査指導委員長現状報告
- (9) 第 20 回和歌山コンテスト結果報告
- (10) 和歌山アワード発行状況報告
- (11) 非常通信訓練結果報告
- (12) 意見交換 その他
- (13) 閉会の辞

ごあいさつ

(社)日本アマチュア無線連盟 和歌山県支部
支部長 JA3EQC 廣井 五十二

日頃は、JARL 和歌山県支部の活動にご協力いただき、ありがとうございます。
経済と趣味の世界、関係ないものと申し上げたいところではありますが、みなさまの気持
の中ではやはり世の閉塞感のようなものも、お在りかも知れません。幸い我々の趣味の世界
では、年頭から 7MHz 帯の拡大と、長波 135KHz が免許されるとの良いニュースがありま
す。とりわけ、長波の許可はハムスピリットを満足させてくれることと存じます。

昨年、申しあげました通り、ハムの楽しみ方も多岐に渡る今日、全体的な催しとしては
「ハムの集い」、また、個々の技術習得なり、ハムを取り巻く文化なりの講座形式のものを
20 年度は三回、開催いたしました。今年からは昨今の移動運用の活発化に応じて、支部役
員会での提案に従い、7 月 26 日に「オール和歌山移動デー」を設けます。みなさまの積極
的な参加を期待します。

地域の社会活動としましては、特に防災関連となりますが、昨年 5 月に長年の防災訓練
参加などの防災への取り組みに対して、近畿非常通信協議会から表彰を受けました。
また、紀の川市および高野町と JARL 和歌山県支部との間で防災協定を締結いたしました。
それぞれの地域では防災ボランティア無線チームをその地域の JARL 会員により組織してい
ただき、既に地域ごとのニーズに相応した活動をしていただいています。いずれの地域に
おいても JARL 会員で約 60%の方が参画してされていることは心強いもので、特技を持つボ
ランティア集団としての継続的な社会活躍をお願いするものです。

その他、今日の社会的にも成熟しつつある社会貢献の活動にありましては、他の正当な
る団体との交流も進めて参ります。これは相互に正しい認識を持つことは、地域活動には
欠かせないことだと判断いたします。

大方の予想に反して、太陽黒点数はなかなか上っては参りません。されど今年位からは
期待してもよいかとも思います。科学的な立証がありませんので、仮説と言うべきでしょ
うが経済活動のサイクル（ジュグラーサイクル）と太陽黒点数が同期するとの学説があり
ます。勿論これは太陽の活動が人類に影響を与え、それが経済活動に波及するというもの
なので、まさか経済の低迷が太陽黒点数を抑えているというものではありません。

移動運用の好きな方、新しい通信システムに取り組みされている方、私のように HF のハイ
バンドの好きな者、いろいろなセクトはありますがアマチュア無線というコミュニケーシ
ョンすることを共通の趣味としていることは、アマチュア無線こそは、今まさに社会の最
も求めているコミュニティだとも思えます。みなさまのますますのご活躍を、お祈りしま
す。

J A R L 和歌山県支部大会・ハムの集いに寄せて

J A R L 関西地方本部長 J A 3 H X J 長谷川 了彦

最近の関心事は何と言ってもアマチュアバンドの目抜き通りともいえる 7MHz 帯の拡張の話題です。現在の 2 倍にバンド幅が広がるという朗報は、待ち焦がれていた多くのアマチュア無線家に夢をもたらせました。

一方長波帯 135kHz 帯の新たな分配を耳にし、どうやって使えばいいのだろう・・・などや、1.9MHz 帯における狭帯域データ通信に関する内容など多くの興味深い話題に出くわします。

これを機会に私たちに求められる課題は、更にぎやかなになると予想される 7MHz 帯をアマチュアバンドのお手本となるマナーを備えた正しい運用を定着させる努力です。

広いバンドは、ともすれば予期せぬ使い方が横行し、違法や不法行為を含めた好ましくない運用形態を招くこともしばしばありました。これらの課題が今も払拭されずにある現状は大きな問題ですが、今年こそこれらの過大に果敢に挑戦できる絶好の時期だと思います。

ただ、今回の朗報の裏にはアマチュア人口の減少に伴い、これ以上アマチュア無線に新たなバンドが必要なのか・・・との声も現実聞こえてきます。

これらの懸念に対し、きちんと襟を正しアマチュア無線の正しい運用と秩序あるバンドモデルとしての 7MHz 帯を作り出すことは我々に課せられた大きな期待と課題ではないでしょうか！

不法局対策委員会でも日常的に議論を重ねていますがこのバンド拡張を機会にこの思いを実行に移して生きたいと思っております。

さて、もう一方で会員の関心事は、法人改革 3 法により求められている J A R L の法人改革の課題です。

これは J A R L NEWS でもご承知のとおり、J A R L 組織がこれらの法律に則った運営をなすためのものですが、これまでお伝えした内容から J A R L が目指す方向はいささかもぶれるものではありません。

しかしながらこれも法律の運用に関する指針などに適切に対応させる必要性など、まだ多くの解決しなければならぬ課題が残されています。

いずれにしても一番の課題は会員収入による皆さんの団体ですから、財政面の保全と組織面の弱体化を避ける運営が最大の課題です。これらは理事会でお示しする今後の方向性を見極めていただき最善の道を選ぶことができるようお力添えをお願いします。

今年も皆さんのアマチュアライフが充実したものでありますようお祈り申し上げます。

ご 挨拶

(社) 日本アマチュア無線連盟

監 事 後 藤 太 栄

－ J H 3 G A H －

* 新たなアマチュア無線の姿

年が明けてから皆さんは「厳しい状況が続いている・・・云々」という挨拶や話題を幾度となく耳にされたことと思います。今年ほど世界中が不安な面持ちで明けた年は経験したことがありません。

一方、和歌山県に目をやると100年に一度の大恐慌の嵐とは別に、以前から想定されている大災害への対応に追われています。殊に”限界集落”と称される地域の方々の安全を守る対策に関しては一刻の猶予もなく、その対応策が精力的に議論されています。

わたくしは以前から、アマチュア無線の公益性・公共性の担保として、教育施設や公共施設のLAN設備の設置や維持管理、そして従前から行ってきたテレビの受信障害やその他通信全般の問題に関することに、積極的に関わるべきだと主張してきました。現在、和歌山県は県内にある数百の限界集落に防災無線を設置し、緊急時の県民の安全を確保しようと計画しています。

この計画に対して我々アマチュア無線家がこれらのシステムの維持や管理に協力することができないかと、関西地方本部と和歌山県支部で検討が行われています。

これを機会に、我々は過去の経験則や因習に囚われず、新しいアマチュア無線の姿として認識し、チャレンジしていくべきだと思います。その結果、必ずやアマチュア無線の地域社会の中でのプレゼンスが高まり、将来への展望が開けると確信します。

今、アマチュア無線家の積極的な社会参画が求められています。

ご 挨拶

日本アマチュア無線連盟
評議員 JH3EZV 勝本 健

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様方には益々ご隆昌のこととお喜び申し上げます。

さて、今年の明るいニュースとしては、長年に亘り要望して来た 7MHz 帯の拡大、長波帯 135KHz の分配、1.9MHz 帯における狭帯域データ通信などが、いよいよ 3 月初旬に告示されるとのことです。

HF 帯の入門バンドとも言える 7MHz 帯は、コンディションが良ければ昼間は JA 全体が、夜間は DX との QSO が可能であるため、その昔から常に乗車率 100% を超える通勤電車並みのような混雑振りでした。

現在では多少アマチュア無線家局数が減少したとは言っても、未だ混雑の状況は他のどのバンドよりも凄まじい状況でしょう。

これが 2 倍に拡大されれば、座って通勤できる (Hi!) ことになるでしょう。

135KHz の分配も、1.9MHz 帯のデータ通信も、アマチュア無線家にとっては新しい分野であり、進歩的な開拓者にとっては心が騒ぎ、待ち遠しいところです。

その後の大きな変化点としては、従来から進めてきた公益法人制度改革を JARL としては一時保留することになり、当初予定していた本年度の通常(釧路)総会へ関連議案の上程を見送ることになりました。

その理由は、内閣府公益認定等委員会、関連省庁、類似の団体などの動向を見る時に、申請および認定取得後の事務負担、財産贈与リスク、事業目的・運営、税制上の扱いなどから判断して、現状では必ずしも公益法人を選ばなくても一般法人でも良いのではないかとの見方がされています。

公益認定申請の受付が既に始まった現在ですが、今後は全体的な動向を見極めつつ、事業が好ましい状態で実施できることを条件に、公益社団法人、一般社団法人の何れかを選択するため必要な情報を広く収集し、最終的な方向付けを決定して行く予定であるため、今後の理事会などの動きを十分に注目して頂きたい。

その他、会員の減少は今もなお右肩下がりが止まらず、各種の活動予算も尠ならないが、関西地方本部ではアマチュア無線フェスティバル、フィールドミーティング、XPO コンテスト、ハムシンポジウムなど、また、各支部の活動も大変活気があります。

皆さん方も是非これらの活動に参加してアマチュア無線を楽しんで下さい。

最後になりましたが、会員の皆様方の暖かいご理解・ご協力をお願いすると共に、今後益々のご活躍をお祈りします。

監査指導現状報告

JARL 和歌山県支部監査指導委員長

JA3DF0/小林 嘉弘

JARL 和歌山県支部の皆様には日頃から監査指導にご協力をいただき有り難うございます。

現在、JARL 各支部では監査指導委員長とその委員及びガイダンス担当委員を選任し、全国で約 300 余名の方がボランティアで監査指導業務にあたり、アマチュアバンドの適切な運用の確保に日夜活動を行っています。

当、支部に於いても、監査指導委員からのアマチュアバンドのモニターによる報告を支部、地方本部、JARL 本部を経由して、電波法第 80 条第 2 号に規定により総務省総合通信局に申告を行っています。そして地方に於ける違法局の指導、摘発の資料とされます。

平成 20 年度県支部監査指導報告

各監査指導委員から報告のまとめの一部を抜粋して報告をいたします。

区分	144Mhz 帯	430Mhz 帯	計
アマチュアバンドの区分を守らない	103	72	175
周波数の逸脱	0	0	0
呼出符号の不送出	163	199	362
通信事項	47	41	88

- 相変わらず VU 帯において、コールサインの送出がされない局が目立っています。主にアマチュア免許を有しないアンカバー局とか仕事の連絡等の通信を行っている局と判断していますが、この中に正規のアマチュア局も含まれているようです。この様な不法局とも判別できるようにコールサインの送出をお願いいたします。大切なアマチュア無線周波数はアマチュア無線家自身が守らねばなりません。

コールサインは世界でただ 1 人あなただけに使用が認められた ID です。

もっと大切に、プライドをもって使用しましょう

- 不法運用局に対して、直接に電波で注意を促すガイダンス局の運用も、新しい設備が完成して、当県内で旧ガイダンス局と共に年間二回計四ヶ月間の運用を行います。
- JARL も公益法人問題で議論騒然となっていますが、より一層、アマチュア無線は社会性、公共性を問われる時代となっています。ルールを守れる無線局に、貴局も！

平成20年度和歌山県非常通信結果報告

実施年月日 平成20年8月24日

13:00～15:00 145.50 非常通信周波数

15:00～16:00 433.50 非常通信周波数

参加局数15局 レポート提出局 12局 延べレポート数 152回

訓練結果

非常通信訓練の日は幸い毎年好天に恵まれメッセージにも暑い暑いが発せられます。昨年は広報不足から参加局が少なかったのですが、今年は紀の川市との防災協定が締結され防災ボランティア登録メンバーの参加により非常に盛り上がりました。

それぞれの運用場所、アンテナ、出力等によりどこまでカバーできるか把握できたと思います。

固定から出られた方、モバイルから出られた方、ハンディ機で出られた方、移動運用にビームアンテナを用意された方、それぞれいろんな方法でご参加お疲れ様でした。今年も紀南方面は御坊市でそれ以南からは参加局が御座いませんでした。人口比にもよりますが、和歌山県の非常通信の危惧されているのが山間部の分散集落との通信です。南海地震の発生では主な集落へは防災無線や携帯電話、有線電話が使える可能性は高いですが、山間部の分散集落では、情報の途絶、道路の途絶、電力の途絶が起こります。高齢化も進みアマチュア無線をやり非常通信できる方は皆無に近い状態では無いでしょうか？

以前から和歌山県でアマチュア無線のボランティア登録があり研修会等も開かれましたが、最近は少し下火になり、代わりに紀の川市、高野町でアマチュア無線のボランティア登録が行われました。実態は良くわかりませんが、かつらぎ町でも防災を掲げたクラブ局が出来た模様ですし、紀北筋は人口の多さもあり活動が活発ですが、南海地震の被害の大きな紀南方面で少しでも活発化できるように広報活動やアマチュア無線の講習会など必要ではないかと思えます。

阪神淡路大震災から14年が経過しこの1年でも岩手宮城内陸地震や四川省の地震、一昨年では能登半島地震や新潟県中越沖地震など各地で大地震が発生し南海地震も30年以内の確立は50%昭和南海地震から今年で63年、過去90年から150年周期だから後30年は大丈夫との楽観視もありますが、昭和南海地震が比較的小さかった(M8.0)ことからエネルギーが残ったままであり次回は早くしかも大きいエネルギーの地震の可能性が高いのです。

まず自分の安全を確保し、家族の安全、御近所の安全を確保したら、通信ボランティアに参加してくださるようお願いいたします。

JR3KUF 池上 和彦

平成19年度支部費決算報告

平成19年4月1日～平成20年3月31日

科目	金額	備考
前期繰越高	¥59,796	
《収入の部》		
支部費	¥300,000	
賞典収入	¥6,480	
雑収入	¥0	
受取利息	¥242	
計	¥306,722	
《支出の部》		
支部大会費	¥0	
会議費	¥40,150	運営委員会・クラブ代表者会議・等
催物費	¥151,320	ホール／会議室使用料・ハムの集い・関西ハム等
渉外費	¥0	
通信費	¥0	
交通費	¥0	
消耗品	¥0	
支部発行費	¥31,420	コピー機トナー代金・コピー用紙等
コンテスト費	¥42,366	賞品代・送料等
事務印刷費	¥0	
非常通信費	¥0	
賞典費	¥0	
監査指導費	¥0	
雑費	¥29,500	JH3YCD電波利用税・臼井家、広井家献花
計	¥294,756	
次期繰越高	¥71,762	

平成20年度支部費中間報告

平成20年4月1日～平成20年12月31日

科目	金額	備考
前期繰越高	¥71,762	
《収入の部》		
支部費	¥275,000	
賞典収入	¥0	
受取利息	¥126	
計	¥275,126	
《支出の部》		
支部大会費	¥0	
会議費	¥21,437	運営委員会・クラブ代表者会議・防災訓練会議等
催物費	¥46,362	ホール／会議室使用料・ハムの集い・関西ハム・テクニカル講座等
渉外費	¥0	
通信費	¥7,110	切手代
交通費	¥2,820	
消耗品費	¥0	
支部発行費	¥0	
事務印刷費	¥0	
コンテスト費	¥42,119	賞品代・送料等
賞典費	¥0	
非常通信費	¥13,912	防災訓練関係(県、紀ノ川市、高野町)
監査指導費	¥0	
雑費	¥0	
計	¥133,760	
残高	¥213,128	

平成19年度支部行事報告

平成19年4月1日～平成20年3月31日

日 付	行 事 項 目
平成19年4月1日	第19回和歌山コンテスト
5月13日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
5月20日	第49回通常総会（倉敷市）
5月26・27日	関西アマチュア無線フェスティバル
7月8日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
8月19日	CW・DXミーティング
8月26日	和歌山県防災総合訓練（田辺市）
9月9日	第11回和歌山県非常通信訓練
10月14日	フィールドミーティング
10月21日	全日本ARDF大会（三木市）
11月4日	和歌山県支部テクニカル講座
12月～1月	ガイダンス局の運用
12月2日	関西年末ハムの集い
12月9日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
平成20年2月3日	和歌山県支部ハムの集い
3月9日	支部運営委員会・クラブ代表者会議

平成20年度支部行事中間報告

平成20年4月1日～平成21年1月31日

日 付	行 事 項 目
平成20年4月～5月	ガイダンス局の運用
4月6日	第20回和歌山コンテスト
5月18日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
5月25日	第50回通常総会（高知市）
6月13日～22日	8N3HAM 和歌山県内運用
7月13日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
7月19・20日	関西アマチュア無線フェスティバル
8月17日	CW・DXミーティング
8月24日	第12回和歌山県非常通信訓練
9月7日	和歌山県防災総合訓練
10月19日	フィールドミーティング（関西地方本部主催）
11月9日	テクニカル講座
11月30日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
12月～1月	ガイダンス局の運用
12月7日	関西年末ハムの集い
平成21年1月18日	テクニカル講座 Part-2
1月23日	ハムの集い準備ミーティング
2月8日	和歌山県支部ハムの集い
3月8日	支部運営委員会・クラブ代表者会議

平成21年度事業計画（案）

実施日	行事項目
平成21年4月～5月	ガイダンス局の運用
4月5日(日)	第21回和歌山コンテスト
5月17日(日)	21-1 支部運営委員会・クラブ代表者会議
5月24日(日)	第51回JARL通常総会 釧路市
6月～7月	8N3HAM/3 和歌山県内運用（予定）
7月12日(日)	21-2 支部運営委員会・クラブ代表者会議
7月18・19日	関西アマチュア無線フェスティバル 大阪・池田市
7月26日(日)	オール和歌山移動デー
8月16日(日)	CW・DXミーティング
8月30日(日)	第13回和歌山県非常通信訓練
9月 *	和歌山県総合防災訓練 日程は未決定
9月 *	紀の川市総合防災訓練 日程は未決定
10月10日(日)	フィールドミーティング（地方本部主催）
11月1日(日)	テクニカル講座
11月29日(日)	21-3 支部運営委員会・クラブ代表者会議
12月12日(日)	関西年末ハムの集い（地方本部主催）
平成21年12月～平成22年1月	ガイダンス局の運用
平成22年1月16日(土)	ハムの集い準備ミーティング
2月7日(日)	和歌山県支部ハムの集い
3月21日(日)	21-4 支部運営委員会・クラブ代表者会議

平成21年度支部予算(案)

平成21年1月20日

（収入の部）	21年度予算(案)	20年度予算	前年度比
支部費	¥300,000	¥300,000	¥0
賞典収入	¥2,000	¥2,000	¥0
雑収入	¥0	¥0	¥0
受取利息	¥0	¥0	¥0
計	¥302,000	¥302,000	¥0
（支出の部）	21年度予算(案)	20年度予算	前年度比
支部大会費	¥0	¥0	¥0
会議費	¥65,000	¥50,000	¥15,000
催物費	¥110,000	¥100,000	¥10,000
渉外費	¥0	¥0	¥0
通信費	¥15,000	¥10,000	¥5,000
交通費	¥0	¥0	¥0
消耗品費	¥5,000	¥0	¥5,000
支部報発行費	¥30,000	¥30,000	¥0
事務印刷費	¥9,000	¥67,000	¥-58,000
コンテスト費	¥42,000	¥42,000	¥0
賞典費	¥0	¥0	¥0
非常通信費	¥20,000	¥2,000	¥18,000
監査指導費	¥0	¥0	¥0
雑費	¥6,000	¥1,000	¥5,000
計	¥302,000	¥302,000	¥0

第20回和歌山コンテスト結果

和歌山県内の部
個人・電信

1. 9MHz	
① JA3BYR	425
2 JH3EZV	16

3. 5MHz	
① JJ3SHR	3885

7MHz	
① JI3DST/3	7480
② JE3QZV	5984
3 JL3MCM	5304
4 JA3VUI	5148
5 JR3EQG	4025
6 JH3PTC/3	3564
7 JS3CGH/3	2210

28MHz	
① JH3XCU/3	20

144MHz	
① JI3DST/3	9

430MHz	
① JH3CXU/3	9

HF MULTI	
① JK3HLP/3	50048
2 JM3QML	240

VU MULTI	
① JS3CGH/3	704

和歌山県内の部
個人・電信電話

3. 5MHz	
① JP3KLJ	720

7MHz	
① JA3CFH	17700
2 JF3UFU	3914
3 JI3BKF	3115

21MHz	
① JG3SKK	352
2 JH3UPQ/3	112
3 JL3MLS	4
4 JH3CQE/3	4

28MHz	
① JF4CAD/3	4

50MHz	
① JA3DFO/3	276
2 JL3FPP/3	65
3 JL3MCM	1

和歌山県内の部・登録クラブ対抗	
① 和歌山2mSSB愛好会	1512
2 和歌山葵クラブ	99
3 有田アマチュア無線クラブ	16

144MHz	
① JK3DDU/3	2052
② JE3CSO/3	1674
3 JK3ISC/3	494
4 JS3FRA	192
5 JP3KLJ	12
6 JA3CLW	9
7 JH3CQE/3	1

430MHz	
① JH3SKC/3	912
2 JA3TLL/3	16

HF MULTI	
① JF3NZA	67968
2 JA3EQC/3	99

VU MULTI	
① JF4CAD/3	2552
2 JL3MLS	1608
3 JG3SKK	1003
4 JF3NIM/3	782

社団・電信電話

① JA3YPV/3	20111
------------	-------

和歌山県外の部
個人・電信

1. 9MHz	
① JK1LUY	16
② JF1KVG	16
3 JH3KHS	16
4 JR4WDX	1
5 JL4WYY	1
6 JJØHEN	1

3. 5MHz	
① JE4MHL	48
② JH1JBP/1	40
③ JA3QG	35
4 JA2NGN	35
5 JA4GWE	35
6 JH7PSL	35
7 JK3HFN	30
8 JA1COP	20
9 JH6KDY	20
10 JAØGSG	15
11 JE4GJV	12
12 JH3LXM	6
13 JA5INF/1	1

7MHz	
① JF6OVA	88
② 7L3WEV	88
③ JR2VWY	80
4 JA4JC/3	77

5 JG1FMA	72
6 JK6MXY	70
7 JØ6PAQ/1	63
8 7N4QCQ	56
9 JA6FOF/6	56
10 JE3BXY	56
11 JA3JM	54
12 JF1CQH	54
13 JH1NXU	49
14 JA1XEM	48
15 JA7JEC	42
16 JJØNXH	42
17 JA7ACV	40
18 JA1XPU	36
19 JG1UKW	36
20 JEØJAO	35
21 JQ2CZJ	30
22 JF1ICC	30
23 JG2CNS/3	30
24 JEØIBO	30
25 JA1AAT	25
26 JA6HXW	25
27 JH3JYS	25
28 JA5HPX	25
29 JR3NDM	20
30 JJØMPI	16
31 JI5NWQ	16
32 JN1BBO	12
33 JA2DHL	12
34 JP1FOS	9
35 JR8CIX	9
36 JR4BFA	9
37 JR1GMJ	9
38 JI1ØWT	6
39 7L3EBJ	4
40 JA3RAZ	4
41 JI2QIX	4
42 JE7ENK/7	1
43 JG3DØR/2	1

14MHz	
① JA8AT	25
2 JR8NØD	16
3 JO7NGV	1

50MHz	
① JN3ANO	1
2 JQ1AHZ/6	1
3 JA3BRP	1

HF MULTI	
① JF3BFS	525
② JF2FIU	270
③ JH4JUK	270
4 JA7AEM	266
5 JA2SXS	266
6 JE2HEU	216
7 JA5RB	168
8 JA8AJE	156
9 JA1LOG	120
10 JA7LRR	120
11 JI1UDD	117
12 JA1VVH	110
13 JR5HXU	108
14 JI1IIF	108

15 JA1HG	104
16 JA3EOE	99
17 JI7RRS	99
18 JA1KI	90
19 JH2CMH	81
20 JN3ANO	80
21 JO3MGR	80
22 JA3UWB	63
23 JA3RSJ	49
24 JH7VØT	49
25 JA2QVP	36
26 JF2UEØ	35
27 JA4BDY	25
28 JA5IVG	25
29 JA2DHF	20
30 JA1FWY	16
31 JA3WFQ	4

VU MULTI	
① JA9XAT/3	12

個人・電信電話

3. 5MHz	
① JR3AAZ	60
2 JK1IRH	4

7MHz	
① 7N2JZT	160
② JG1TVK	150
③ JR1CJØ	130
4 JR4FLW/4	99
5 JH6WXF	88
6 JA1IRC	80
7 JJØMRU	48
8 JG1IEB/1	36
9 JN3RAZ	30
10 JE1MPR/1	25
11 JHØTJN	25
12 JA6FXL	16
13 JAØITY	16
14 JJØFSM	16
15 JN1AEQ	16
16 JR5PPN	16
17 JK2REJ	9
18 JQ6QUK	9
19 JA3BPX/3	9
20 JE1BAB	9
21 JK1BII	4
22 JA1LZA	4
23 JQ6ØØC	1
24 JJ4BNJ	1
25 JA1JUR	1
26 JF2TGF	1
27 JQ2WBX	1

14MHz	
① JR3SZZ/3	1

21MHz	
① JE8NRE	12
2 JS3KJC	2
3 JO3KMD	1

28MHz	
① JM3ROY	5
2 JJ3TTH	1
3 JA3EVA	1

50MHz	
① JA3EVA	6
2 JN4VOX/4	4
3 JN4PNO/4	4
4 JH5UPI/5	1

144MHz	
① JO3KMD	80
② JM3ROY	72
③ JF3ØDB	48
4 JO3LØØ	48
5 JI3MCM	48
6 JL3RTA	40
7 JA3QXN	30
8 JA3RK	30
9 JF3SAD	20
10 JH5DAH	9
11 JG2REJ	1
12 JR3KAH	1

430MHz	
① JQ3XJV/3	12
2 JN4TIE/4	2
3 JA5UJT/5	1
4 JG3ØLZ	1

HF MULTI	
① JR2DØL	667
② JA3RK	340
3 JA3AA	208
4 JF2WME	143
5 JA3BPR	120
6 JK2VOC	99
7 JL2PCI/3	49
8 JA3BGF	49
8 JH3ØXM	20

VU MULTI	
① JS3ØMH	150
② JH3ØXM	143
③ JH3BYX	130
4 JA3DØU/3	126
5 JL3WXS	63
6 JK4DØU/4	63
7 JG2CNS/3	63
8 JA3UWB	48
9 JA3PYH/3	48
10 JO3QMB	48
11 JA3AA	48
12 JR3SZZ/3	35
13 JG5WLX	16
14 7N4BGU/4	16
15 JA3WFQ	16
16 JA3BGF	12

社団・電信電話

① JI1YUA	140
2 JH3ZIW/3	104

SWLの部

① JA1-22825	345
② JA2VSU/3	221
3 JA4-37294	208
4 JA2-9315	156
5 JA3-6644	99
6 JA8-1721	16

丸付き数字は入賞 同得点は、最終交信時間の早い方が上位です

第 21 回和歌山コンテスト

日時 4月5日(日)09:00~21:00JST

参加資格 日本国内のアマチュア無線局および SWL

部門 N=和歌山県内の部 G=和歌山県外の部 S=SWL の部

種目・コード・使用バンド 下記一覧表のとおり

	和歌山県内		和歌山県外	
	電信	電信電話	電信	電信電話
★個人局の部				
1. 9MHz シングルバンド	NC1.9	—————	GC1.9	—————
3. 5MHz シングルバンド	NC3.5	NX3.5	GC3.5	GX3.5
7MHz シングルバンド	NC7	NX7	GC7	GX7
14MHz シングルバンド	NC14	NX14	GC14	GX14
21MHz シングルバンド	NC21	NX21	GC21	GX21
28MHz シングルバンド	NC28	NX28	GC28	GX28
HF (1.9~28MHz) マルチバンド	NCHF	NXHF	GCHF	GXHF
50MHz シングルバンド	NC50	NX50	GC50	GX50
144MHz シングルバンド	NC144	NX144	GC144	GX144
430MHz シングルバンド	NC430	NX430	GC430	GX430
1200MHz シングルバンド	NC1200	NX1200	GC1200	GX1200
V・U (50~1200MHz) マルチバンド	NCVU	NXVU	GCVU	GXVU
★社団の部				
マルチバンド電信・電話	—————	NXMA	—————	GXMA
★SWL の部				
マルチバンド電信・電話	SWL (和歌山県内・外共通)			

周波数区分 JARL 主催コンテスト使用周波数帯を適応。

1.9/1200MHz はアマチュアバンド使用区分を準用する。

呼出 ○県内局 (電信) CQ WK TEST IN DE J*3***

(電話) CQ 和歌山コンテスト こちらは県内局 J*3***

○県外局 (電信) CQ WK TEST DE J*7***

(電話) CQ 和歌山コンテスト こちらは県外局 J*7***

交信の相手局 県内局=国内全域 県外局=和歌山県内局のみ

コンテストナンバー 県内局 RS(T)+市・郡ナンバー

県外局 RS(T)+都府県支庁ナンバー

得点 1 交信を 1 点とする。SWL は和歌山県内のみを 1 点とする。ただし

同一バンド内での重複はモードが異なっても得点としない。

マルチプライアー ○県内局=各バンドごとに都府県支庁(和歌山県を除く)および
和歌山県内の市郡を 1 マルチとする。

○県外局=各バンドごとに和歌山県内の市郡を 1 マルチとする。

総得点 得点合計 x マルチ合計

提出書類 JARL コンテストログおよびサマリー、またはそれと同一と見なし得る書式とする。

締切 4 月 30 日(水)消印有効

提出先 〒641-8691 和歌山南郵便局私書箱 1 号 JARL 和歌山県支部コンテスト係

E-mail : wakayama@jarl.com

問合せ 上記と同じ

賞状 各部門、種目別にエントリー数が 5 局以内は 1 位のみ。6~10 局は 2 位、11 局以上は 3 位まで賞状を発行する。

禁止・その他 ○JARL コンテスト規約に準じる。

○ エントリーは個人局は 2 種目以内、社団局は 1 種目以内とする。

ただし 2 種目とは HF 帯(1.9~28MHz)と V・UHF 帯 (50~1200MHz)で各 1 種目。

同一個人が個人局や社団局など 2 以上のコールサインを、使用してのログ提出は認めない。

○ 和歌山県内局はマルチバンドで運用し、シングルバンドにエントリーできる。

○ 和歌山県内登録クラブ構成メンバーは、提出書類に登録クラブ名を記入すること。

○ コンテスト結果が必要な方は、長形 3 号の封筒に 80 円切手を貼った SASE を同封して下さい。

○ 移動局に対して、移動した事実を証明できるもの(宿泊先の領収書、当該地域での買い物の領収書、移動地で撮影した日付入の写真など)の提出を求める場合があります。また、サマリーで移動先の記載は単に市郡名の記載ではなく、**市**山、山頂付近などの具体的地域の記載をお願いします。

○ 副賞の「和歌山県特産品」はエントリー数、得点などにより、県内の部・県外の部ともに入賞 10 個程度+特別賞 1 個程度。

○ 今年の特別賞は 20 回記念を配慮した選定も含めます。

○ <電子ログで提出される場合のお願い>

電子ログは JARL Web に記載の電子ログ作成ツール(最新版)に従うこと。

ウイルス対策上から原則として添付ファイルは受け付けない。

件名欄は「WK-TEST」、送信者名は「氏名」または「コールサイン」を正しく名乗り
悪戯と紛らわしい送信者名は使用しないで下さい。

メールで提出時 1 部門 1 メールとし 2 部門を同一メールで送付しないで下さい。

和歌山アワード規程

2007-4-1 現在

下記のように和歌山県内の市郡町村から各1枚のQSLカードを取得する。

1. Excellent 賞 : 30市町村
2. A賞 : 9市
3. B賞 : 6郡
4. C賞 : 20町
5. D賞 : 1村

特記 : シングルバンド・シングルモードのみ特記する。

申請方法 : JARL 制定のアワード申請書およびカードリストを使用し、手数料を添えて申請すること。

SWL および外国局にも発行する。

(申請者の自己申告のみで良く、証明者は必要としない)

また、和歌山コンテストにおいて当該市郡町村とQSOしたが、そのQSLカードを取得出来ない場合、事実関係をコンテスト委員会が確認出来るものについては当該QSOを認めるので申請先へ問い合わせること。

但し、最近の5年以内に限る。(5年経過後はJARL文書管理規定で廃棄のため)

手数料 : 郵便小為替にて1賞のみは500円。

複数賞を同時に申請する場合は2賞目以降の1賞につき300円づゝ加算する。

外国局は1賞につき5IRCとする。

その他 : 市町村名の変更や増減が行なわれた場合は、それらの施行日を以って本規定も改定されたものとする。

申請先 : 〒641-8691 和歌山南郵便局私書箱1号 JARL 和歌山県支部アワード係

問合せ先 : 申請先に同じ (SASEに限る)

電子メールの場合は、 jr3eqg@jarl.com または ja3eqc@jarl.com

発行者 : JARL 和歌山県支部

『和歌山アワード規定』に述べている、現存する和歌山県内の市郡町村とは下記の通りです。

【市】 和歌山市 : 新宮市 海南市 田辺市 御坊市 橋本市 有田市 紀の川市 岩出市

【町】 有田郡 : 広川町 湯浅町 有田川町

伊都郡 : 九度山町 かつらぎ町 高野町

海草郡 : 紀美野町

西牟婁郡 : 上富田町 白浜町 すさみ町

東牟婁郡 : 古座川町 太地町 那智勝浦町 串本町

日高郡 : みなべ町 由良町 印南町 日高町 美浜町 日高川町

【村】 東牟婁郡 : 北山村

今後も引き続いて平成の合併が予定されていますが、これに伴う和歌山アワードの申請条件を下記の通り明確にしておきます。

JARL 発行のWACA およびWAGA方式を採用します。即ち、各賞毎に最終交信時点において現存する市・郡・町・村を有効とし、消滅した市・郡・町・村は無効とする。

また、申請に際してJARLが制定している市・郡番号(JCCおよびJCGナンバー)を使用することは差し支えないが、ハムログなどが制定している町・村番号・記号はJARLとして認めていないので、町・村名をその俣記入して下さい。

アワード発行状況

(平成20年1月1日～12月31日)

	No.	呼出符号	氏名	特記
Excellent賞	67	JK8HXB	石山 勝	
	68	JH6WSN	塩月 邦美	7MHz-SSB
	69	JA1ECU	井上 昭朗	7MHz-SSB
A賞	198	JE2RZS	進藤 昭和	7MHz-SSB
	199	JA3PSB	高橋 英雄	
	200	J02JDJ	高木 恒雄	
	201	JH8TFM	松田 亨	
B賞	151	JE2RZS	進藤 昭和	7MHz-SSB
	152	JA3PSB	高橋 英雄	
	153	6K5RFP	金 松 峯	7MHz-SSB
	154	JH4XFZ	小林 洋	7MHz-SSB
	155	JH8TFM	松田 亨	
C賞		申請なし		
D賞	10	JE2RZS	進藤 昭和	7MHz-SSB
	11	JA2VSU	宮田 正美	7MHz-SSB

JARL和歌山県支部登録クラブ一覧

平成20年8月21日改訂

クラブ名称	登録番号	代表者名	CALL	電話番号	jarl.com
はまゆうアマチュア無線クラブ	26-1-1	古久保恭一	JA3CHT	0738-22-6955	◎
有田アマチュア無線クラブ	26-1-2	岩崎好宏	JA3CF	073-432-1298	◎
和歌山虎伏アマチュア無線クラブ	26-1-3	伊藤嘉計	JA3ESL	-	-
ハム高野山クラブ	26-1-12	中尾 勲	JR3TPS	0736-56-3653	-
潮岬ハムクラブ	26-1-17	矢野幸弘	JP3BNK	-	-
紀州路田辺ハムクラブ	26-1-18	鈴木博雄	JA3RPY	0739-72-2062	◎
桐蔭高校アマチュア無線クラブ	26-2-2	梅本教正	JA3WRV	073-426-0118	◎
和歌山葵クラブ	26-4-1	廣井五十二	JA3EQC	073-445-2889	◎
紀南ハムクラブ	26-4-4	立花 昇	JR3XKN	0735-21-2321	◎
和歌山クラブ	26-4-6	笹井美秋	JA3BL	073-444-3896	◎
和歌山2m SSB愛好会	26-4-22	田中将夫	JF3NIM	073-482-3202	◎
和歌山身障ハムクラブ	26-4-24	鍛冶幸雄	JH3MRB	0737-63-0130	-
アマチュア無線南海クラブ	26-4-25	浅井章寛	JA3BFS	073-451-2302	◎

JARL和歌山県支部運営委員名簿

平成20年4月1日改訂

役職名	CALL	氏名	郵便番号	住所	電話番号	jarl.com
支部長	JA3EQC	廣井五十二	641-0036	和歌山市	073-445-2889	◎
副支部長	JF3NIM	田中将夫	642-0001	海南市	073-482-3202	◎
運営委員	JR3KUF	池上和彦	641-0062	和歌山市	073-444-3080	◎
運営委員	JA3WRV	梅本教正	641-0045	和歌山市	073-426-0118	◎
運営委員	JA3DF0	小林嘉弘	641-0011	和歌山市	073-447-1009	◎
運営委員	JA3NJV	浅井俊直	640-8464	和歌山市		◎
運営委員 (会計)	JA3FXB	岡本圭司	642-0022	海南市	073-482-5429	◎
運営委員	JF3IVR	前谷昌男	640-1103	紀美野町	073-489-2079	◎
運営委員	JR3UHK	島村 猛	640-0424	紀ノ川市		
運営委員	JR3EQG	辻村光司	649-0301	有田市	0737-88-5332	◎
運営委員	JR3EPZ	福島 博	649-0313	有田市	0737-83-0984	◎
運営委員	JA3CHT	古久保恭一	644-0002	御坊市	0738-22-6955	◎
運営委員	JG3QEV	川崎紀久男		串本町		-
相談役	JA3BL	笹井美秋	641-0012	和歌山市	073-444-3896	◎
オブザーバー (連盟・監事)	JH3GAH	後藤太栄	648-0211	高野町	0736-56-4724	◎
オブザーバー (評議員)	JH3EZV	勝本 健	640-8482	和歌山市	073-461-3232	◎

JARL和歌山県監査指導委員

平成20年4月1日改訂

役職名	CALL	氏名	郵便番号	住所	電話番号	jarl.com
委員長	JA3DF0	小林嘉弘	641-0011	和歌山市	073-447-1009	◎
委員	JE3GON	池上 賢	646-0003	田辺市	0739-25-5650	◎
委員	JG3QEV	川崎紀久男		串本町		-
委員	JK3UWI	中川慎二	649-6531	紀の川市	0736-73-6238	◎
委員	JA3BY	加藤明利	640-8303	和歌山市	073-475-4421	◎
委員	JH3GAH	後藤太栄	648-0211	高野町	0736-56-4724	◎
委員	JA3FXB	岡本圭司	642-0022	海南市	073-482-5429	◎
委員	JR3KJM	土津田榮一	640-1171	海南市	073-487-0666	◎

<http://www.jarl.com/wakayama/>